

深川消防団ニュース



# さきもり

発行 深川消防団  
 所在地 〒135-0042  
 東京都江東区木場  
 3丁目18番10号  
 深川消防団本部  
 TEL:03-3642-0119  
 FAX:03-3641-4422

## 第41回消防操法大会 第6分団 優勝



第41回深川消防団消防操法大会において4年ぶり5回目の優勝をする事が出来ました。前年度準優勝であった第6分団は、リベンジを誓い、訓練当初から選手及び支援団員一同優勝を目標に厳しい訓練をしてまいりました。各団員は、仕事や体調不良等と思う様に出来ない事も有りましたが、第6分団全団員が「優勝するぞ」という気合が充分有りました。

そして、第6分団は丸となり大会当日を迎えました。大会本番は、出場した選手全員が落ち着いて訓練の成果を発揮することが出来ました。優勝できたことは、応援していただいた各町会の皆さま、消防団OBの皆さま、団員のご家族、深川消防署の皆さま、そしてサポートしてくれた第6分団の各団員のおかげです。深く感謝申し上げます。

また、出場した選手は、仕事や家庭で忙しい中、地域や第6分団のために一生懸命に訓練をして沢山の汗をかくてくれました。この優勝で第6分団は、さらに団結が深まり強靱な消防団になると確信しています。

これからも第6分団一同、地域の安全安心のため尽力していきますので、今後とも皆さまの御支援、御指導を賜ります様お願い申し上げます。ありがとうございました。

(第6分団 分団長 渡邊 鉄男)

祝辞

第11代団長 形屋 憲一

深川消防団の皆様方、団活動感謝申し上げます。第41回、深川消防団消防操法大会は私が在籍した第6分団が優勝しました。新入団の渡辺君(3番員)を始め正業が終わってから飛んで帰り操法訓練に励み5人の規律は大変良かった。消防職員皆様のご指導の賜物と感謝申し上げます。

たえず17、18人の団員の支援、選手と共に設営・撤去を一致団結し成し遂げた素晴らしい結果だと思います。「改めておめでとうございます。」

私の家族は「父・私・妻・子供」と3代4人の団員が続いています。改めて「住民の安全を守る」という使命感を再認識し、地域から多くの人が入団してくれる事を希望しています。

第41回深川消防団消防操法大会 審査結果

◆優勝

第6分団

指揮者 岡部 健二郎(古石場琴平町会)

1番員 形屋 敬介 (冬木町会)

2番員 河上 力弥 (古石場琴平町会)

3番員 渡辺 篤 (古石場琴平町会)  
4番員 中津 吉夫(深川二丁目北町会)

◆準優勝

第7分団

指揮者 牧野 寛人(木場二・六町会)

1番員 小倉 涉 (木場二・六町会)

2番員 木本 涼汰(木場二・六町会)

3番員 上田 尚学(木場二・六町会)

4番員 樋口 達也(木場二・六町会)

◆第三位

第8分団

指揮者 鈴木 馨 (東陽六・七丁目町会)

1番員 平 政幸 (東陽四丁目町会)

2番員 井上 毅志(東陽五丁目東町会)

3番員 堤 由紀子(東陽三丁目東町会)

4番員 松城 康夫(東陽五丁目東町会)

◆個人賞

指揮者 第7分団 牧野 寛人 (木場二・六町会)

1番員 第6分団 形屋 敬介 (冬木町会)

2番員 第6分団 河上 力弥 (古石場琴平町会)



3番員 第7分団 上田 尚学 (木場二・六町会)  
4番員 第4分団 小西 英夫 (三好三丁目町会)

幹部親睦視察研修

令和元年6月8、9日、神奈川県横須賀市にある海上自衛隊横須賀基地で幹部親睦視察研修が行われました。今年度の幹事分団は第8分団で参加者は、61名(内、女性11名)でした。

研修は、「掃海母艦『うらが』と掃海艦『ひらど』を見学し、掃海艦の役割、機能及び活動内容などの説明を受けま



した。

注目したのは、大きな鳶口に似たものや巨大な消火器、精度の高いカメラの画像やレーダー、そして治療のための減圧室でした。機雷の大きさにもビックリでしたね！普段あまり耳にすることのない「掃海艦」や「機雷」は、当初渡されたパンフレットを見てもピンときませんでした。研修後は、日本を守ってくれていることへ感謝し、戦争で自衛隊が活躍することのないようにと祈るばかりでした。

(第7分団 藤田 享子)



実践的活動訓練

令和元年7月21日(日) 深川消防署 訓練場に於いてeラーニングシステム 教養、東京オリンピック・パラリンピック 2020大会に向けた活動訓練及び 資器材取扱い訓練を行いました。

本年4月に実施したコミュニケーションボード(外国人対応用)を活用した情報収集訓練を拡大し、ほぼ全ての参加者が外国人を想定した訓練を実施しました。慣れない英語を使つての情報収集でしたが、やはりやることは



日本人相手でも同じ、話しかける度胸が必要だと感じました。

その他、担架の搬送訓練、チェーンソーの取扱い訓練、水防工法訓練などを行い経験の浅い団員はもちろん経験を積んでいる団員も再度確認のために良い訓練になりました。

また、スマートフォンやパソコンにインストールすることによって消防団活動を学べるeラーニングシステムについては、深川消防団全団員の登録を目指しています。未登録の消防団員は必ず登録をお願いします。

(第8分団 庄井 勤)

特別区消防団 酷暑対策警戒用ユニフォームのデザイン決定

消防団員が消防団活動で着用する酷暑対策警戒用ユニフォームの製作にあたり、多数の応募作品から消防団員によるデザイン選考を実施した結果、ユニフォームのデザインが決定いたしました。

これは、東京2020大会等に伴う消防特別警戒等に着用を予定しています。



緊急時に役立つ 東京消防庁公式アプリの紹介

都民が知りたい情報をいつでもどこでも・手軽に入手できる安全安心情報の提供ツールとして、消防に関するFAQやチャットボットを中心に、多様な機能を備え、ユーザー個々の興味関心に合わせて利用できるアプリです。配信方法は、スマートフォンApp Store (iOS版)・Google Play (Android版) から無料ダウンロードをご利用ください。

# お祭り特集

## 富岡八幡宮例大祭 子供神輿連合渡御放水活動

令和元年8月10・11日毎年恒例の富岡八幡宮例大祭が執り行われ、私達第5分団は子供神輿の警戒と放水訓練を行いました。

別名「水掛け祭り」とも言われる程になったこのお祭り。水掛け自体は、元々、担ぎ手の暑さ避けて彼等の足元に水を掛けていたのが始まりとされています。それが今では、特製プールやホースを使い、担ぎ手達がずぶ濡れになる程で、私も初めて担いだ時は衝撃を受けました。

当日私は、消防団のホースで放水を行い、担ぎ手達に負けないくらいに、返り水とでも言いましょうか、自ら放水した水を被りながら水掛けにあたりました。

今回は子供神輿への放水でしたので、大人神輿と違い、担ぎ手を含め練り歩く人も少ない為、放水開始から止水までが短くなる点、町会と町会の間隔が狭い為、旗などに水が掛からないように放水を停止する点など、大人神輿の時とは違う放水の難しさがありました。また、担ぎ手が子供なので、水圧や噴霧の調節、放水する高さなどいつも以上に気を遣いました。

放水を行っている時、反対車線で神



輿を担ぐ方々から、「こっちにも水を!!」という声も頂きました。しかし、消火栓からスタンドパイプを使い、ホース2本を延長して放水していたため水圧が充分でなく、噴霧にしても安全に水を掛ける事が難しかったことから、水を掛けられず、力になれなかったことを残念に思います。

今回は暑い中、水を掛けてもらって大喜びの子供達を微笑ましく思う反面、水が持つ危険性やホースの取り扱いの難しさ、重要性を改めて感じる事もでき、私にとっては学びの一日となりました。

(第5分団 梅内 美園)



# 祭 祭 富岡八幡宮例大祭 手供神輿連合渡御



江東区・第七消防方面  
合同水防訓練

令和元年6月1日(土)荒川右岸の荒川砂町水辺公園周辺において、江東区・第七消防方面合同水防訓練が実施されました。例年江東区の水防訓練は、木場公園で行われていましたが今年度は場所を変更しての実施となりました。訓練参加機関は、深川・城東消防団をはじめ第七消防方面各消防署、東京都下水道局、災害時支援ボランティア及び地元中学生でした。また、訓練会場には、今年4月から配置された統合機動部隊に配備になった指揮統制車(コマンドカー)が展示され人々の耳目を集めていました。



訓練は、まさに川沿いというロケーションにおいて江東区に水害が発生したという想定の下、始まりのデモンストラーションでは、住宅が浸水し、屋上に住民が取り残されたという想定で、ヘリコプターによる要救助者捜索、河川からボートを使って救助隊が到着し、住宅屋上に取り残された住民を救助する訓練披露を行いました。また、荒川で救助を求めている要救助者を水難救助隊がジェットスキーで救助するなど、実戦さながらの訓練でした。深川消防団は、第七消防方面の各水防小隊と協力して鋼板防護工法及び鋼製かま付工法の2つの水防工法を実施しました。

(第8分団 庄井 勤)

江東区総合防災訓練

8月25日(日)都立木場公園多目的広場において、江東区総合防災訓練が行われました。本訓練は、首都直下地震により江東区内全域で被害が発生したことを想定し、区民と各防災関係機関が協力して災害に対処するための訓練です。

当日は、消防署や消防団をはじめ、警視庁、陸上自衛隊、江東区医師会及び災害時支援ボランティアなどの各機関・団体が参加し、救助救出訓練や人が人の応急処置などの訓練が行われました。



消防団協力事業所

弊社は、防火・防災に積極的に取り組んでいます。

<https://www.teikoku-soko.jp/> E-mail:info@teikoku-soko.co.jp  
PHONE.03-3642-0121 FAX.03-3641-1763

**TEISOH** 株式会社 帝国倉庫  
〒135-0024 東京都江東区清澄 1-5-1

消防団協力事業所



株式会社 **ムトウユニパック**

代表取締役 会長 武藤 佳資

私たちは、本社ならびに各事業所を通じ、地域社会への貢献を目指しております。



本社 / 東京都江東区永代 1-7-12 TEL 03-3642-1141 (代表)  
<https://www.mutoh-u.co.jp/>  
支店・出張所 / 東京中央・東京西・城南横浜・千葉・さいたま・栃木・前橋・新潟・大阪

深川消防団は、各団体と連携し、倒壊家屋内に閉じ込められた要救助者の救出やけが人の担架搬送などの訓練を行いました。

総合防災訓練では訓練が行われる他、各防災機関の啓発・体験コーナーが設けられ、防災に関する様々な知識を学ぶことができます。当日は、一般参加者向けのスタンブラリーも実施され、スタンプを集めた参加者には防災グッズがプレゼントされました。

(第1分団 中村 哲也)

有明フェスタを開催!

7月24日(水)深川消防署有明分署新庁舎移転1周年を記念して有明フェスタが開催されました。快晴の中、100名程の地域企業・住民の皆さまが集まってくださり多くの賑わいを見せました。深川消防団としても、平山団長を筆頭に第10分団と第9分団が参加し、中でも有明地区の消防団協力事業所に所属する団員も多く参加しました。消防団協力事業所とは、特別区消防団協力事業所に登録している事業所のことで、勤務時間中の消防団活動への便宜や従業員の入団促進など、事業所としての消防団への協力が社会貢献として広く認められる制度です。

防災コーナーでは、VR防災体験車、



まちかど防災訓練車、防火衣試着体験及び給食体験「消防うどん」などがあり、夏休みを迎えた近隣の子供達も元気に来場し、汗をかきながら楽しんでいました。来庁者の皆さまに話を聞くと、「地域の防火防災訓練に参加して消防団員や消防職員と触れ合うことで消防団や消防署が身近に感じることができ、有明フェスタに参加してみようと思いました。」

防火防災訓練や各種イベントなどに参加し、地域住民と交流することで縁を作っていくのだと実感しました。

(第9分団 岩淵 初美)

7月24日で有明分署の新庁舎へ移転から、1年を迎えました。7月24日は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開会式の1年前に当たります。地域の皆様に、地域の防災拠



点として有明分署をもっとよく知ってもらうために、「有明フェスタ」を開催しました。深川消防団、第10分団・第9分団が応援に来てくれ、分署員と共に訓練を実施いたしました。多くの地域住民が来署し笑顔で楽しんでいました。

また、このイベントに合わせ、有明分署の庁舎外壁に、新たな懸垂幕「地域とともに安全・安心な街を目指して」を掲出しました。引き続き、地域の皆様と共に地域の防火・防災に尽力して参ります。最後に、有明フェスタの実施にあたり、地域企業等の皆様からの多大なるご支援を頂きまして、本当に有難うございました。

(有明分署長 植松 秀喜)

消防団協力事業所

弊社の社員も消防団員として活動しています。

社員一人ひとりが、防火・防災の知識・技術の向上に取り組んでいます。

ご宿泊・ご婚礼・ご会合等、お気軽にお問い合わせください。



オークラホテルズ&リゾーツ

ホテル イースト21東京

〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3  
03-5683-5683 (代表)  
www.hotel-east21.co.jp

消防団協力事業所

「大震災はいつ起こるか  
分からない」

丸八倉庫株式会社

江東区富岡 2-1-9

HF門前仲町ビルディング4階

幹部親睦夏季懇親会



令和元年8月23日(金)恒例の幹部親睦夏季懇親会が東紅深川店に於いて開催されました。当日は消防団幹部及び消防団友の会の方々、深川消防署から高崎署長も参加していただきました。

高崎署長のお話で、今年の富岡八幡宮例大祭り供神輿連合渡御では猛暑の中で行われたにもかかわらず、熱中症による救急搬送がなかったことを伺い、警戒活動などに係った消防団員の努力のたまものでもあったと喜びを感じました。夏季親睦会は、操法大会や各種警戒活動が終わって一息つく時期に催されるため、団員が互いに労をねぎらったため、友の会の皆さまから激励をいただいたりと賑やかに行われました。参加者の皆さんは、来年のちょうど今頃行われる東京2020オリンピック・パラリンピックの話や、今年の消防操法大会の話題などで盛り上がりました。最後は赤澤副団長の万歳三唱で締めくくりました。

(第8分団 庄井 勤)

第10分団野口さんを偲んで...



野口さんが入団してきた時の事を思い返すと「体が大きくなって元気で若い人が入団してきたなあ」という印象でした。操法大会の為に減量し練習する姿、地域、町会の為に活動する姿、それにご近所だったので、出勤時駅へと向かう姿、お休みの日には子供のプール教室を見守るお父さんとしての姿、野口さんを見かける時はいつも笑って挨拶して何か活動をしている姿だったと思います。そんな元気で笑顔が印象的だった野口さんの突然の訃報に、第10分団の誰もが、驚きと信じられない気持ちでいっぱいだったと思います。今でも「亡くなるには若すぎるよ野口さん」と言いたい気持ちでいっぱいです！ただ、今回の事がみんなの中で、無理はせず体を休める事の大切さを知るといふ事に繋がっていくと良いと思っています。

(第10分団 棚山 美恵子)

春の叙勲受章者紹介

令和元年5月24日(金)春の叙勲 瑞宝単光章受章 元副団長 宮内 保夫様 妙子様



**深川消防団**

今 あなたの力が必要です

**消防団員募集中!**

入団に関するお問い合わせは  
**深川消防署 (03-3642-0119)**  
 特別区消防団 (0120-119-588) まで  
 サポートダイヤル

特別区消防団HP

さきもり編集委員

分団名	任	務	職	名	氏	名	
団本部	監	修	団	長	平山	敏夫	
団本部	編集委員長	副	団	長	赤澤	光幸	
団本部	編集委員長補佐	分	団	長	中澤	光聡	
第1分団	委	員	団	員	中村	哲也	
第2分団	委	員	班	長	今井	寛隆	
第3分団	委	員	班	長	中島	沙江子	
第4分団	委	員	部	長	正本	光生	
第5分団	委	員	団	員	梅内	美園	
第6分団	委	員	班	長	吉田	仁美	
第7分団	委	員	副分	団	長	藤田	享子
第8分団	委	員	副分	団	長	庄井	勤
第9分団	委	員	班	長	岩淵	初美	
第10分団	委	員	部	長	棚山	美恵子	

編集後記

平成25年9月にオリンピック・パラリンピック2020大会の東京開催が決まり、まだ7年先と思っていましたが、とうとう1年を切っていました。長かった梅雨の時は、今年は冷夏かと思いましたが、明けた途端に連日の猛暑。来年はどうなるのか、選手は勿論、観戦に来目する人々はこの猛暑に耐えられるか、心配が増してきます。行政に任せることの他に、個人でできる受入準備もなければなりません。英語で道案内ができるか、外国人が熱中症になったら適切に対応ができるか、英会話を習っていた時の教科書を探し出して復習をしなければ、と思う今日この頃です。

(第4分団 正本 光生)